

News release

2024年4月23日
PwC Japan 有限責任監査法人



PwC Japan 監査法人、 プロジェクトリスク簡易診断サービスの提供を開始 企業が自社内で行うアジャイル開発などに合わせ、短期間で対応

PwC Japan 有限責任監査法人(東京都千代田区、代表執行役:井野 貴章、以下「PwC Japan 監査法人」)は 4 月 23 日、プロジェクトリスク簡易診断サービスの提供を開始します。企業が自社内で小さく始めるアジャイル開発やクラウドを活用したプロジェクトにも対応しやすいよう、診断にかける期間を 3 週間程度と短くしているところが主な特徴です。

本サービスではまず、企業における中長期のビジネス戦略・IT 戦略、推進中のプロジェクトや今後予定されているプロジェクトの背景・目的や特性を把握します。次に、プロジェクトの特性から想定されるリスクを洗い出し、リスク対策の状況进行评估します。最後にリスクマップなどを用いてフィードバックを行い、改善施策を提案します。プロジェクト横断的なリスク管理についても助言が可能です。

※詳しくはサービスページをご確認ください。

<https://www.pwc.com/jp/ja/services/assurance/process-system-organization-data-management/project-risk-advisory/product-risk-assessment.html>

週数	1週目	2週目	3週目
ステップ	プロジェクト特性の把握	リスクの特定	リスクマップの作成
インプット/アウトプット	 ビジネス戦略、IT戦略、プロジェクト計画書など  プロジェクト特性の把握	 PwCの知見・ナレッジ  リスク特定  ステークホルダー	 リスク  PwCの知見・ナレッジ  フィードバック
詳細	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ビジネス戦略、IT戦略、プロジェクト計画書などの閲覧を通じて、プロジェクトの背景・目的・構成要素(範囲、ステークホルダー、推進・管理体制、開発手法、ソリューション、スケジュール、管理基準など)を把握します ✓ ステークホルダーの期待と懸念を収集し、プロジェクト特性の理解に反映します 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ PwCの知見やナレッジを活用し、プロジェクトの特性から想定される固有リスクやプロジェクト推進上のリスクを特定します ✓ ステークホルダーとの協議を通じて把握した期待値やリスクも考慮のうえ、リスクの包括的な一覧を作成します 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ リスクマップとPwCのリスク対策にかかるナレッジを活用し、今後取り組みが望ましいリスク対策を抽出のうえ、フィードバックします ✓ リスク対策の優先順位について協議します



企業のデジタルトランスフォーメーションの取り組みが進むにつれ、IT ベンダーに長期間にわたる大規模なシステム開発を依頼するのではなく、自社内で小さく始めるアジャイル開発の手法が取り入れられるようになっていきます。PwC コンサルティングの調査*1によると、IT モダナイゼーションの成熟度において「先進」と分類した企業において、「企画、開発、運用全て、主に自社社員で実施」と回答した割合は、2022 年は 66%だったのに対し、2023 年は 87%と増加しています。また、同調査において 2023 年にアジャイル開発推進における阻害要因を調査したところ、「先進」企業の 27%が、「アジャイル開発の知識、スキル、経験が不足しており、進め方が分からない」と回答しており、プロジェクトリスクが高まっている可能性があります。

*1 2022 年 DX 意識調査—IT モダナイゼーション編—:

<https://www.pwc.com/jp/ja/knowledge/thoughtleadership/it-modernization-survey2022.html>

2023 年 DX 意識調査—IT モダナイゼーション編—:

<https://www.pwc.com/jp/ja/knowledge/thoughtleadership/it-modernization-survey2023.html>

PwC Japan 監査法人では、これまでプロジェクトアシュアランスサービス*2を提供してまいりましたが、状況の変化に合わせ、より小回りの利く、プロジェクトリスク簡易診断サービスを提供開始することにより、企業のデジタルトランスフォーメーションの成功のため、より一層貢献してまいります。

*2 プロジェクトアシュアランスサービス:

<https://www.pwc.com/jp/ja/services/assurance/process-system-organization-data-management/project-risk-advisory.html>

以上

PwC Japan 有限責任監査法人について

www.pwc.com/jp/assurance

PwC Japan 有限責任監査法人は、日本で「監査およびアシュアランス」、非監査業務である「ブローダーアシュアランスサービス」を提供する、PwC グローバルネットワークのメンバーファームです。世界で長年にわたる監査実績を持つ PwC ネットワークの監査手法と最新技術により世界水準の高品質な監査業務を提供するとともに、その知見を活用した会計、内部統制、ガバナンス、サイバーセキュリティ、規制対応、デジタル化対応、株式公開など幅広い分野に関する助言を通じて社会の重要な課題解決を支援しています。PwC ビジネスアシュアランス合同会社、PwC サステナビリティ合同会社、PwC リスクアドバイザー合同会社、PwC 総合研究所合同会社とともに、信頼されるプロフェッショナルとして、日本の未来にあらたな信頼をもたらすことを、Assurance Vision2030 として掲げています。

PwC Japanグループについて

www.pwc.com/jp

PwC Japan グループは、日本における PwC グローバルネットワークのメンバーファームおよびそれらの関連会社の総称です。各法人は独立した別法人として事業を行っています。

複雑化・多様化する企業の経営課題に対し、PwC Japan グループでは、監査およびアシュアランス、コンサルティング、ディールアドバイザー、税務、そして法務における卓越した専門性を結集し、それらを有機的に協働させる体制を整えています。また、公認会計士、税理士、弁護士、その他専門スタッフ約 11,500 人を擁するプロフェッショナル・サービス・ネットワークとして、クライアントニーズにより的確に対応したサービスの提供に努めています。

© 2024 PricewaterhouseCoopers Japan LLC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.